

第17回 理事会を開催

3月27日（水）、当センター「特別室」にて「第17回理事会」を開催し、以下の6議案について協議が行われ、それぞれ原案可決されました。

- ・第1号議案「理事長専決に関することの承認を求めることについて」
- ・第2号議案「職員給与規程施行細則等の改定について」
- ・第3号・第4号議案 平成31年度事業計画並びに収支予算について
- ・第5号議案「利益相反取引の事前承認について」
- ・第6号議案「定期提出書類の承認について」

なお、承認された平成31年度事業は以下のとおりです。

公益事業（7事業）

- 創業促進・支援事業（桐生市インキュベーションオフィス運営・管理）
- 桐生テキスタイルプロモーションショー開催事業
- 人材育成等支援事業（①桐生繊維大学②品質管理研修③管理者・リーダー育成研修）
- 情報収集提供事業（①トレンドセミナーの開催②世界の民族衣装展の開催③桐生市染織資料等の保管）
- 「じばさん教室」開催事業
- 産学官連携推進事業
- 地域産品展示販売事業

収益事業（3事業）

- 食堂喫茶事業 ●施設利用促進事業 ●桐生市繊維振興協会事務業務受託事業



「TPS 東京展」開催



3月6日（水）、7日（木）の2日間、東京青山のテピアにて「2019桐生テキスタイルプロモーションショー（TPS）東京展」を開催しました。

TPSは、商社や問屋、アパレル関係者らに「繊維産地・桐生」の実勢をアピールする展示会で、今回の開催にて31回目を数えます。

総合プロデューサー福田敏雄氏の指導により、コンセプトテーマ「Every day is a new day（エブリー デイ イズ ア ニューデイ）」に基づき、出展企業36社（団体含む）が自社の得意技術を活かして開発した服地や着物、帯、刺繍製品、

ストールなどを展示し、商談が行われました。来場者数は2日間の合計が927人で、各社が販路開拓につなげるべく、来場者に対して積極的に商談・PRを行いました。

「桐生繊維大学 閉校式」開催

昨年9月に開校した「桐生繊維大学」は、2月5日（火）の講義をもって約半年間にわたる全カリキュラムを終了し、2月14日（木）に閉校式を行いました。

今年度で24回目（プレスクール含む）となる同大学の修了者14名（うち7名の受講生は皆勤賞）に対して、亀山豊文理事長より修了証が授与されました。

また式典終了後には来賓と受講生等による交流会を開催し親交を深めました。



修了者は次の通り ▶ 鶴飼貴志（朝倉染布）▶ 高野晴子（朝倉染布）▶ 田米開慶太（朝日染色）▶ 笹沼義仁（朝日染色）▶ 大井朋代（笠盛）▶ 前原芙優香（笠盛）▶ 木村亮太（上山織物）▶ 前原駿也（川村）▶ 飯田有毅（清心）▶ 千吉良大介（千吉良）▶ 三田麻奈未（ミタショー）▶ 岩田真澄（ミタショー）▶ 茂木章祥（茂木レース）▶ 柳裕章（ワダミツ）14名

じばさん月の市 開催



2月9日（土）、10日（日）と3月9日（土）、10日（日）に「じばさん月の市」を開催しました。「月の市」は毎月第2土日に開催しており、桐生市、みどり市の人気商品を販売しました。

ミニトマト（あざみ農園）や、ゆば入り五目いなり（若宮）、ひもかわいなり（藤屋第一支店）などを販売し、2月は319名、3月は580名の方に来場頂きました。なお、4月は13日（土）、14日（日）に「月の市」を開催する予定です。

◎主な行事記録

2月1日	金	「桐生マフラー・ストール」ブランド化事業 第4回専門委員会（役員出席）	桐生商工会議所
2月5日	火	桐生繊維大学「マーケティング③」講師：シージー・プランニング 坂口昌章氏	地場産センター
2月9日	土	じばさん月の市（～10日）	地場産センター
2月14日	木	桐生繊維大学 閉校式・交流懇親会	地場産センター
2月16日	土	わたらせ工業青年会 20周年記念式典及び祝賀会（役員参加）	桐生プリオパレス
2月18日	月	「桐生マフラー・ストール」ブランド化事業 第5回専門委員会（役員出席）	桐生商工会議所
2月20日	水	2019 桐生織物求評会（役員視察）	東京綿商会館
2月28日	木	桐生市民活動推進センター運営懇談会（職員参加）	桐生市民活動推進センター ゆい
3月4日	月	公益法人運営上の留意事項等に関する説明会（職員出席）	群馬県前橋合同庁舎
3月6日	水	2019 桐生テキスタイルプロモーションショー（～7日）	東京 テピアホール
3月9日	土	じばさん月の市（～10日）	地場産センター
3月27日	水	地場産センター「第17回予算理事会」	地場産センター